

## 市議会だより

77

湯沢グランドホテルから  
建設予定地を望む～「駅前複合公共施設整備事業」が  
進められています～

複合公共施設は、令和8年10月のオープンに向け実施設計が進められている。

写真は、建設用地の旧消防署跡地である。この場所に整備される新施設では、雄大な鳥海山を眺めながら読書ができ、展示やイベント等が行われ、子どもたちは遊ぶことができる。

この施設及び周辺整備への市民の期待が膨らんでいる。新たな湯沢の玄関口になるこの施設の完成までをしっかりと市全体で見守りたい。

## 第1回定例会

【特集：議会改革を振り返って】	……P.2・3
議案審議（定例会・補正予算概要）	……P.4・5
代表質問・2月臨時会	……P.6～9
一般質問	……P.10～14
議決結果・賛否一覧表、討論、関係私企業	……P.15～17
総括質疑	……P.18・19
令和5年度補正予算概要	……P.20
議会からのお知らせ(意見交換会・行政視察受け入れ ほか)	……P.21～23
議会のうごき ほか	……P.24

ちいき本棚

スマートフォン・タブレット用アプリ  
「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」  
がご覧いただけます。

マチイロ

スマートフォン・タブレット用アプリ  
「マチイロ」で「ゆざわ市議会だより」  
がご覧いただけます。

議会広聴活動の充実と議会改革及び政策立案等協議の活性化を目指して、常任委員会の改選に合わせ、ひとつのサイクルを回してきました。実らせた果実の検証と評価及び改正や新しいサイクルからの新しい政策形成を目指します。市民の皆様の広聴活動への益々の御参加をお願いいたします。

**を積極的に実施  
形成のイメージ**



**果実を市民に**  
(豊かな市民生活の実現へ)

**果実が実る**  
(政策立案・政策提言)

**花が咲く**  
(調査研究・政策づくり)

**つぼみ**  
(政策テーマ(課題)設定)

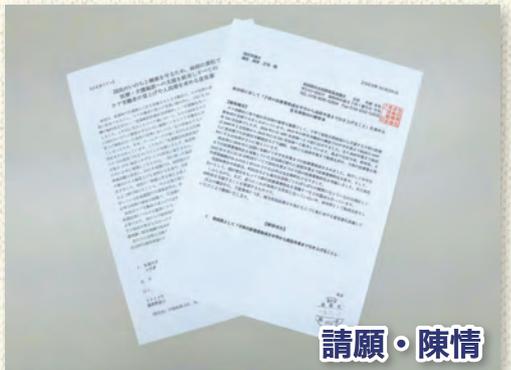
**評価・フォローアップ**

請願・陳情

**(政策づくりの起点)**



自分の思いを議場で発信  
「ゆざわ市民 一日議会」



請願・陳情

常任委員会 所管事務調査・会派の政務活動議員活動



# チーム湯沢市議会 これからも継続してまいります。



★議会としての政策立案・政策提言

議会改革推進会議を中心とした政策



まちなかプチ議会 等



議員と語り合おう  
「出張!! なんでも意見交換会」



幅広い広聴活動等から問題や課題を発見!

議員としゃべろうマチトーク!!

議会改革推進会議  
政策立案機能の強化

政策研究と合意形成

稲庭うどん  
振興条例

少子化対策に  
関する提言

令和6年

# 第1回 定例会



第1回定例会は、2月27日（火）から3月22日（金）までの25日間の会期で行われました。

開会日には、佐藤市長による施政方針と武石教育長による教育行政方針の説明が行われたほか、令和6年度各会計当初予算を中心に議案49件が上程されました。

本会議6日目には、補正予算案など追加議案5件が上程され、採決の結果、条例案12件、予算案28件、財産の取得など14件を同意・原案可決しました。

ここでは、可決(同意)された主な議案や補正予算の主な事業などについてご紹介します。

## 人事案件

●人権擁護委員候補者の推薦

- 中山 加代子 (再任/湯沢)
- 阿部 聡 (再任/湯沢)
- 村上 環 (再任/幡野)
- 近野 浩 (新任/駒形)
- 藤野 恒雄 (新任/皆瀬)

## 条例の制定

●督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例

督促手数料を全庁的に廃止、納付者及び金融機関の納付手続きの負担軽減と徴収事務効率化を図るため整備するもの

●湯沢市債権の管理に関する条例

市民負担の公平を確保し、効果的かつ効率的な債権管理を行い健全な行政運営に資するもの  
 ●湯沢市学校教育環境適正化検討委員会条例  
 市立学校の配置及び教育環境の適正化について検討する湯沢市学校教育環境適正化検討委員会を設置するもの

## 条例の廃止

●湯沢市皆瀬温室等管理施設設置条例  
 今後の利用予定や譲り受ける意向がないことを確認したことから廃止するもの

## 条例の一部改正

●湯沢市介護保険条例

被保険者の介護保険料を定めるもの

●湯沢市鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例

鳥獣被害対策実施隊の隊員及び組織の育成、強化を図りながら被害防止対策に当たするため、実施隊の定員を増員するもの

●湯沢市市税条例

令和6年1月に発生した能登半島地震災害に係る個人市民税の特例措置を講ずるため、所要の改正を行うもの

## 財産の無償譲渡

●湯ノ原町内会館(建物)(譲渡先/湯の原町内会)  
 湯沢市公共施設再編計画に基づき無償譲渡するもの

## 財産の取得

●成沢工業団地整備事業用地

- ・土地の所在 成沢字内森合山上35番1 ほか9筆
- ・土地の地積 21449.61㎡
- ・買収予定価格 8970万2千円
- 道の駅おがち「小町の郷」地域防災拠点整備事業用地
- ・土地の所在 小野字中屋敷130番2 ほか3筆
- ・土地の地積 10157㎡
- ・買収予定価格 3047万1千円

## 市道の廃止・認定

●廃止する路線名 表町清水町線 ほか13路線

●認定する路線名 廃止路線総延長 23437.39m  
 表町倉内線 ほか16路線  
 認定路線総延長 15147.07m

## 権利の放棄

●回収が不可能な個人・法人の債権(水道料金) 合計額 2万1972円

## 工事請負契約の締結

- 湯沢市緑風荘改修工事(建築)  
 ・契約金額 2億5616万8千円  
 ・契約相手 株式会社三友建築所
- 湯沢市緑風荘改修工事(機械設備)  
 ・契約金額 1億7710万円  
 ・契約相手 岩野設備工業株式会社

## 工事請負変更契約の締結

- 市道横川・町後線常盤橋梁整備工事(上部上)  
 ・変更後契約金額 2億1840万8千3百円  
 ・変更理由 安全対策施設の追加等による契約金額の変更及び全国的な鉄鋼材不足による鋼材の納入の遅れにより工期を延長するもの
- ※変更後の工事期間は令和6年5月31日まで

# 令和6年度 各会計予算を可決

一般会計 317億8,117万8千円 (対前年度比 11.2%増 ※第1号補正を含む)  
 特別会計 117億3,913万6千円 (対前年度比 2.9%増)

## ◆ 主な事業 ◆

### 【新規】

- ▽標準化システム移行事業 (情報政策課) 2億7,702万9千円
- ▽地区センター整備事業 (まちづくり協働課) 1億214万円
- ▽緑風荘大規模改修事業 (長寿福祉課) 5億676万3千円
- ▽地域おこし協力隊事業 (中心市街地活性化) (商工課) 434万7千円
- ▽中学校統合事業 (教育総務課) 6,085万6千円
- ▽木質バイオマス導入促進事業 (農林課) 1,250万円
- ▽地域公共交通活性化事業 (企画課) 380万2千円
- ▽物価高騰対応重点支援事業 (福祉課) 4億2,117万8千円

### 【拡充】

- ▽地域おこし協力隊事業 (まちづくり協働課) 1,054万6千円
- ▽湯沢の魅力情報発信事業 (情報政策課) 2,074万5千円
- ▽放課後児童健全育成施設整備事業 (子ども未来課) 1億8,036万3千円
- ▽母子保健推進事業 (子ども未来課) 3,054万6千円
- ▽予防接種事業 (子ども未来課) 8,731万4千円
- ▽企業誘致対策事業 (商工課) 2億6,772万6千円
- ▽観光情報発信事業 (観光・シガ°-7推進課) 3,339万1千円
- ▽学校給食センター経費 (学校給食センター) 4億246万9千円
- ▽湯沢文化会館施設整備事業 (湯沢文化会館) 20億9,207万1千円
- ▽学校情報システム関係経費 (教育総務課) 3,630万7千円
- ▽ごみ処理対策事業 (環境共生課) 2億8,250万8千円

### 《各会計予算》

会計名		本年度予算額
一	一般会計	317億8,117万8千円
特別会計	国民健康保険	46億6,368万4千円
	後期高齢者医療介護保険	6億5,827万7千円
	養護老人ホーム愛宕荘	57億1,352万1千円
	皆瀬更生園	2億8,647万9千円
	湯沢財産区	3億2,565万8千円
	院内財産区	3,190万6千円
	秋ノ宮財産区	4,278万1千円
水道事業	収益的収入	1,683万円
	収益的支出	12億8,894万8千円
	資本的収入	12億669万7千円
	資本的支出	7億8,851万1千円
下水道事業	収益的収入	11億6,931万6千円
	収益的支出	15億7,178万4千円
	資本的収入	15億240万1千円
	資本的支出	6億1,814万6千円
計業	資本的支出	10億6,091万3千円

### 【継続】

- ▽道の駅おがち周辺整備事業 (観光・シガ°-7推進課) 2億1,575万5千円
- ▽湯沢駅周辺複合施設等整備事業 (企画課) 4億3,507万2千円

令和6年 第1回定例会 代表質問

ゆわかい こうめい  
湯和会・公明



質問者 議員  
わた なべ まさ あき  
渡部 正明

- ・どうなる 令和6年度予算
- ・どうなる 湯沢駅周辺複合施設
- ・どうなる 湯沢生涯学習センター跡地
- ・どうなる 少子化、子育て支援
- ・どうする 少子化、人口減少
- ・どうする 耐震化促進
- ・どうする 地熱活用
- ・どうなる ICTを活用した教育

湯沢市議会  
ユーチューブ  
チャンネル  
代表質問の動画を  
ご覧になれます。



**質問** 過去最大の予算規模の中で特に積極的に取り組む重点事業を伺う。

**答弁** 1つ目は、「少子化・子育て対策の充実」2つ目は、「DX化に向けた施策の推進」3つ目は、「脱炭素化に向けた施策の推進」4つ目は、「地域と連携したまちづくりの推進」5つ目は、「産業振興の基盤強化」、以上5つの主要施策に係る取組に加え「湯沢文化会館施設整備事業」「緑風荘改修事業」など公共施設再編計画に基づいた施設整備、改修について取り組んでいく。

**質問** 計上された事業を伺う。

**答弁** 「学校給食費無償化」に係る予算や「木質バイオマス導入促進事業」「公用車カーシェアリング実証運行」のほか、地域おこし協力隊制度を活用した産業振興施策として、eスポーツの拠点の設置など中心商店街のにぎわい創出のための予算を計上している。

**質問** 湯沢駅周辺複合施設の3階に配置される子育てフロアにおいて、特に重要視する点と目玉となるプランを伺う。

**答弁** 3階は子育て支援機能の専用フロアとして、広々としたスペースと最上階の高い天井を活用して、施設と一体化した大型の滑り台やネット遊具を張り巡らせるなど立体的な遊具の設置を想定している。天候に左右されず、子どもたちが伸び伸びと体を動かすことができる遊び場を整備し、全ての子どもたちがともに遊び、交流しながら学べる空間を創出することで、子どもたちの創造性を育んでいきたいと考えている。

**質問** 犬っこまつり会場を湯沢生涯学習センター跡地に設置することに伺う。

**答弁** より多くの皆様にお越しいただき、様々なイベントを楽しんでいただくとともに、中心商店街のにぎわい創出や周遊観光を促進する上で実行委員会とともに検討を進めていきたい。

**質問** 犬っこまつり開催期間の2日間だけでなく、1年中全国から愛犬と一緒に訪れていたいただくための環境整備について伺う。

**答弁** 犬っこまつりは県内外から多くの愛犬家と多種多様な犬が集まるイベントとして定着し、本市の認知度も向上している。1年を通じて多くの愛犬家の皆様に本市にお越しただけるようにサービスを提供されている事業者の方々を側面から応援していく。



代表質問

**質問** 学校給食費無償化の実施に至った経緯を伺う。

**答弁** 子育て世帯の皆様や議員の皆様からも学校給食費無償化の要望をいただいております、実施に向けて国の動向を注視し検討してきた。国による早急な無償化の制度化は困難と捉え、市独自により地域を挙げて子どもたちを育てていく思いを込め、学校給食費の無償化を実施することとした。

**質問** 今後も継続的に無償化を進めるために財源であるふるさと納税の目標値は10億円を超える取り組みが必要と思うが見解を伺う。

**答弁** 様々な工夫をして少しでも多くの寄付をお願いしたいと考えている。

**質問** 無償化を展開していくにあたり、食材の地産地消の向上と川連漆器の食器使用による食育の推進について伺う。

**答弁** 地場産物食材を積極的に使用することや、郷土料理を取り入れたふるさと献立の実施、伝統工芸品である川連漆器を給食用食器として使用することにより、地域の伝統に根ざした食文化を継承するとともに味覚だ

けでなく、視覚的にも味わえるような給食を提供することで児童・生徒の食育の推進につながるものと考えている。

**質問** 急速に進む少子化に対する改善策を伺う。

**答弁** 少子化や人口減少に特効薬はないが、市の将来を見据え、中・長期的な取組を実施してきた。社会や生活環境の変化により個人の生き方も多様化し、結婚への価値観の変化も相まって晩婚化、未婚化が進み、少子化の進行に歯止めがかからない状況にある。結婚を望んでいる人や子どもを持ちたい人がその希望を叶えられるような環境の整備にしっかり取り組んでいくことが重要と捉えている。

**質問** 出生数がいざれ100人を切る事が予想されるが、男女ともに若い方が湯沢で働ける環境を作る取組が大事と思うが見解を伺う。

**答弁** 若い男女が湯沢市に定住、あるいは戻ってきていただける環境を作り上げなければ、出生数の減少の歯止めにつながらないため、行政としてその取組を進めていく。

**質問** 地域おこし協力隊の定住

率が低いことについて伺う。

**答弁** 全国、県と比較して少ない状況である。3年任期後の仕事をどのように確保できるかというところをサポートしていきたいと考えている。

**質問** 住宅耐震改修事業として部分改修、シェルター化を対象とすることについて伺う。

**答弁** 国の基準により住宅全体での耐震性の確保が要件となり費用負担が大きいことから、改修内容に対する要望や工事の方法、需要の把握に努め、今後の事業制度の在り方について関係機関と協議したいと考えている。

**質問** 地熱調査井MS-2号井を活用して地熱発電所の建設を検討できないか伺う。

**答弁** 温泉井のポテンシャル調査を依頼しており、調査結果の報告の内容を踏まえ、活用可能な量に応じた有効な活用策を検討していく。

**質問** 地熱を利用してグリーンハウス栽培事業を展開し、雇用の創出につなげられないか伺う。

**答弁** 熱利用として有効な手段の1つであると捉えている。地

熱資源の有効活用に積極的な民間事業者と一緒に事業化に向けた検討を進め、雇用の創出に努める。

**質問** ICTを活用した学習の効果を伺う。

**答弁** 児童・生徒はICTを活用することで、画像や動画等を使って自分の考えを表現したり自分に合った方法を選んで考えをまとめたりすることができ、個別最適な学びにつながっている。また、グループや学級全体での学び合いが円滑になり、協働的な学びが促進されている。

**質問** ICTを活用して英語を気軽に、楽しみながら学習できないか伺う。

**答弁** 英語のデジタル教科書では、英文を音声で読み上げる速度を個々の力に合わせて調整し追いかけて読みができ、気軽にリスニングとスピーキングのスキルを向上させることが可能である。令和6年度から家庭へのタブレット端末の持ち帰りを実施することとしており、スピーキングが苦手な生徒においては、家庭で周囲を気にせず、楽しみながら練習することも可能であると考えている。

代表質問



湯沢市議会  
議員 克己 高橋

- ・防災について
- ・中学校部活動地域移行について
- ・観光について

湯沢市議会  
YouTube  
チャンネル  
代表質問の動画を  
ご覧になれます。

**質問** 地域防災計画が策定されているが市民の認知度をどのくらいと捉えているか。

**答弁** 近年の大規模災害の経験を基に社会構造の変化を踏まえ、市が取るべき対応、対策を定めているが市民の皆様にはなじみが薄いと捉えている。防災対策アンケートの回収結果が47・9%と市民の防災への関心が高まっていると受け止めている。

**質問** 2月2日実施の大規模震災対応図上訓練から見えてきたものは何か。

**答弁** 訓練はブラインド方式により実施した。付与された状況を適切に判断し、対策を考察し関係機関との連携調整を行った上で関係課所等へ指示を出すなど練度向上を図った。課題とし



て、家屋の倒壊、屋根からの落雪など冬季における備えがあげられ、こうした問題について共通認識を持つことができた。

**質問** 能登半島地震においてインフラに甚大な被害が生じた。当市の水道施設の耐震化の状況について伺う。

**答弁** 令和5年度末において水道管の耐震化率は38・5%、水

道施設の耐震化率は27%になる見込みである。今後は更に災害に強い水道システムの構築のため、計画的に、老朽化した施設の更新及び耐震化を進めていきたいと考えている。

**質問** 中学校の部活動が地域に移行される背景について伺う。

**答弁** 少子化の中でも将来にわたり子どもたちがスポーツ、文化芸術活動に継続して親しむことが出来る機会を確保するため地域移行を推進していく。

**質問** 練習場への移動、指導者の確保、ケガなどに対応する手段や指導者の指導法など多くの課題がある。対応策について伺う。

**答弁** 休日の活動へは保護者の皆様による送迎を想定している。将来的に計画している平日

の地域移行に対しては、他の移動方法の検討が必要と考えている。指導者への対応としてケガ等に対する保険の加入やケガを未然に防ぐための指導方法、指導体制の確立などが必要と考える。

**質問** 練習会場、用具、指導者に対する費用など、整備する項目も多く存在するが対応策について伺う。

**答弁** 指導者の確保などへの費用、保護者が負担する部費などについては、生徒や保護者への意向調査の結果を踏まえさらに検討する。また、練習会場を確保するため既存施設の改修、維持費などへの配慮が必要と考えている。

**質問** 自然豊かな本市の観光資源は計り知れない。滞在型、リピーターを増やすため体験型への取り組みが必要と考えるが見解について伺う。

**答弁** 観光産業は裾野が広いため非常に重要と考える。旅行ニーズの多様性やICTの推進などの社会情勢変化のなか、観光DXの推進やインバウンドの

代表質問

誘客拡大を進め、観光交流人口の増加を目指す。

**質問** 公共交通機関が充実しているとはいえない当市において、観光ガイドの方々とともにめぐる観光が有効と考えるが見解を伺う。

**答弁** ガイドの方々に運転、案内して頂くことについては、法の確認が必要である。現在タクシーでも案内等を行っている。その辺のバランスも考慮し、今後ガイドの方々とも協議して前に進めていくことが大事と考える。

**質問** 以前にも秋ノ宮から川原毛、泥湯までの木地山線の拡幅、整備について大変重要である旨を提案している。まさに地熱ロードの整備でもあり、本市には大きな利益が生ずると思う。県、国への働きかけを更に強烈に進めるべきでは。

**答弁** 地熱発電所、川原毛地獄、泥湯温泉と大事な観光ルートである。要望活動は毎年行っているが、優先順位を上げることにについて検討していく。



湯沢政策研究会  
湯沢市議会議員 豪

・ 施政方針、令和6年度当初予算案の概要について

・ 市職員のタスクマネジメントについて

**質問** 令和6年度当初予算案について、施政方針では本市の財政について、これまで以上に慎重な運営が求められると述べられたが、そのゆえんは何か。

**答弁** 健全財政の基本である収支均衡の確保が厳しい状況が続いている。社会情勢の変化など、消費動向や地域経済が不透明かつ不安定な状態が続くと考えられ、慢性的な財源不足への対応と、事業の実施に伴う公債費や公共施設の維持管理、長寿命化に係る経費など将来の財政負担への対応は、本市が抱える大きな課題である。

施が必要なことから、慎重な財政運営を行うこととしている。

**質問** 令和5年度当初予算と比較し、約10%の大幅増の要因は。

**答弁** 主な要因は、人件費、物件費、投資的経費が令和5年度と比べ増加している。特に投資的経費は、湯沢文化会館施設整備事業、湯沢駅周辺複合施設等整備事業、緑風荘大規模改修事業、道の駅おがち周辺整備事業、成沢工業団地整備事業など公共施設の整備が本格始動することから、令和5年度当初予算より22億円程度増加した。

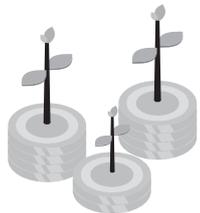
**質問** 投資的経費が大きくなった理由は。

**答弁** ハード事業について非常に大きい部分が重なった。様々な理由はあるが、その事業を実

施、執行する財源について、財源を使える期限、例えば起債の法律上の期限が1つ、住民の要望を優先的に考えて実施したいということの2つが上げられるのではないかと考える。

**質問** 財政の健全性は維持されているという見解だが、財政運営は将来負担をよく考えながら、規律を持って行われるのが妥当ではないか。

**答弁** 将来の負担率と公債費率に当然、跳ね返らないということとは言えないが、そういうものをしっかり見据えた中で事業のやりくりをしたい。



湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
代表質問の動画を  
ご覧になれます。

## 第1回（3月）定例会

## 一般質問

一般質問

3月5、6日に開かれた本会議では、7人が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。質問項目と答弁を要約した内容は次のとおりです。

 各議員の一般質問の様子を、YouTube動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

	議員名 ※(質問方式)	質問項目	ページ
3月5日	高橋 達 (一括)	◇湯沢市人口ビジョンと財政運営について ◇湯沢市ゼロカーボンシティ宣言の実現に向けた対応について ◇山岳資源を活かした観光誘客について	P.11
	寺田 純二 (一括)	◇本市における防災対策の現状について ◇人口減少対策について ◇令和6年度予算(案)主要施策の推進に向けた取組について	
	佐藤 愛子 (一括)	◇湯沢市指定ごみ袋について ◇暖冬少雪時の除雪について ◇里親制度への支援について	P.12
	小田嶋秋一 (分割)	◇DXの推進について ◇第3次ゆざわジオパーク構想について ◇観光振興について	
3月6日	柏原 久寿 (一括)	◇農業政策について ◇林業政策について ◇震災対策について ◇ふるさと納税の推進について	P.13
	沓澤 正雄 (分割)	◇公共施設再編計画について ◇緑風荘について ◇湯沢駅周辺複合施設等整備事業について ◇公園整備について ◇防災について	
	加藤 昭嗣 (分割)	◇指定管理者制度の運用について ◇地域公共交通について ◇教育について	P.14

※一括質問方式…全ての項目を一括して質問し、一括して答弁を求める方式  
分割質問方式…質問項目ごとに分けて質問し、その都度答弁を求める方式

一般質問

◆湯沢市人口ビジョンと

財政運営について

**質問** 人口減少問題は本市の財政運営にどのような問題を招くのか伺う。

**答弁** 市税収入の減少により一般財源の確保が今以上に困難になり、一般財源で実施してきた行政サービスの維持に支障を来すなど様々な面で大きく影響するものと認識している。

**質問** 人口減少問題に対して本市がとるべき財政的な対応について伺う。

**答弁** 引き続き既存事業の見直し改善や行政事務の効率化を進めるとともに、自主財源確保の取組や予算編成における事業のスクラップアンドビルドを進め適正な財政運営を行っていく。

◆湯沢市ゼロカーボンシティ宣言

の実現に向けた対応について

**質問** ごみの減量を達成するための標語を市民や企業から募集してはどうかと考えるが、見解を伺う。



**答弁** 標語の募集は、市民一人ひとりがごみ減量化について考えるきっかけをつくる有効な取組であり、今後、実施に向けて協議していく。

◆山岳資源を活かした

観光誘客について

**質問** 山岳資源を活かした観光誘客施策を事業化するための条件等について伺う。

**答弁** 安全に登山していただくような環境整備に努めるとともに、山の魅力発信やイベントの開催に向けて関係団体等との連携を強化する。

◆本市における防災対策の

現状について

**質問** 災害時に救助要員となる各地区の消防団員への処遇を改善し、新規団員の加入について、もっと力を入れるべきと考えるが見解を伺う。

**答弁** 消防団員が安全、安心して活動ができるようにヘルメットやライフジャケット等、必要とされる装備品の配備を行っている。また、消防団員の年額報酬や出勤報酬について、令和4年4月に見直しを行っている。

引き続き団員の装備品や環境整備の充実等、処遇改善に努めていく。新規団員の加入については、消防団員の活動や活躍の場のPRを通じてイメージアップを図っていくことが重要であると考えている。

◆人口減少対策について

**質問** 人口減少問題は喫緊の課題であると考えますが本市の取り組みについて伺う。

**答弁** 本市の人口減少は、進学等による若い世代の流出や経済的な理由による婚姻率の低下が

要因として挙げられており、若い世代への集中支援策に取り組み、多くの若者に本市に住みたい、住み続けたいと思ってもらえるような環境整備を図っていく。令和6年度の具体的な取組として、学校給食費の無償化、子育て支援機能の拠点となる湯沢市複合公共施設の整備、雄勝地域の放課後児童クラブ整備、結婚相談所費用の助成、こども誰でも通園制度への助成など少子化対策のほか、高齢者等雪対策事業や地域公共交通活性化事業など日常生活に密接に係る市民サービスの向上に取り組む、安心して住み続けられるまちを目指していく。



一般質問

◆湯沢市指定ごみ袋について

**質問** 湯沢市内全域で記名制から番号制へ統一できないか伺う。

**答弁** 今年度から町内会で合意形成が図られた場合は、氏名の代わりに町内会の管理の下、番号等の記載だけで済む制度の導入を選択できるよう、町内会長へ周知している。町内会の判断にもよるが、一年経過したことから、問題をしっかりと洗い出して、今後どのように周知し、全体を統一するのかを検討したいと考えている。

◆暖冬少雪時の除雪について

**質問** 安定的な人材確保のためにも待遇改善と手厚い補償ができないか伺う。

**答弁** 冬期交通の確保は本市にとって最重要課題であると認識している。豪雪の際にもしっかりと市民生活が確保できるように委託業者から聞き取りを行うなど、民間と連携した持続可能な除排雪業務の構築に向け、丁寧な意見交換をしながら体制を整えていきたいと考えている。

質問 降雪量が少ない年は前倒しで公共工事を発注するなど、除排雪作業がない建設業への雇用を創出することはできないか伺う。

**答弁** 今般の記録的暖冬・少雪による地域経済への影響を踏まえ、令和6年度に予定している工事等で前倒し発注が可能なものについて、3月定例会において債務負担行為を設定する補正予算を可決いただいている。契約時期を早めることで、地域内における早期の事業量確保が可能となり、建設業全体を見据えた雇用の維持や創出につながるものと期待している。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

さとう あいこ  
佐藤 愛子 議員

◆DXの推進について

**質問** 国が示す地方公共団体情報システムへの移行に伴う工数不足が想定されるが、その対策について伺う。

**答弁** 担当者向け職員説明会を実施し、各種業務における担当職員をあらかじめ決定することで作業の効率化を図る。

**質問** オープンデータの開示が進んでいないと考えるが、原因とその対策について伺う。

**答弁** 国が示す新たな自治体標準オープンデータセットの仕様に改める作業を行っており、形式が整ったものから順次公開していく。

**質問** 公共施設オンライン予約による手続きの現状と課題、今後の対策を伺う。

**答弁** 利用率については、2月15日現在、平均で24%であるが、周知活動を積極的に行い100%に近づけていきたい。

◆第3次ゆざわジオパーク構想について

**質問** 案内看板の設置数不足が指摘されているが、具体的な設置目標と対策について伺う。

**答弁** 優先順位をつけながら計画的に順次対応していく。

**質問** 日本ジオパーク再認定への取組について、課題と対策について伺う。

**答弁** 前回の指摘に対しておむね対応できたものと認識している。再認定に向けジオパーク推進協議会の体制を強化しながら取り組んでいく。

◆観光振興について

**質問** インバウンドを推進する一方、アウトバウンドも推進する必要があると考えるが、それぞれの具体的な目標と対策について伺う。

**答弁** インバウンドについては、外国人宿泊者数の目標値を令和9年で1,855人としている。アウトバウンドについては県の状況を注視し、支援の方策を検討していく。あらゆる面から交流を深めていくため両方を推進しなければならぬと考えている。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

おだしま しげあき  
小田嶋 秋一 議員

一般質問

◆農業政策について

**質問** 農業・農村の活性化を図る観点から農業表彰制度を設ける考えはないか伺う。

**答弁** 地域の優れた農業者等を顕彰し、広く周知するためには、伝統があり知名度の高い制度による表彰が効果的と考えられるので、関係機関・団体と連携し表彰制度の周知を図るほか、農業者等の情報収集に努め候補者の推薦を行っていく。

**質問** 認定農業者の実態について伺う。

**答弁** 個人が328、法人が41の合計369経営体となっている。経営耕地面積は約2982ヘクタールで農地面積の約43%を占め、地域農業の中核となる担い手である。

◆林業政策について

**質問** 森林環境譲与税の使途について伺う。

**答弁** 森林の整備、担い手の育成、木材利用と普及啓発に係る事業として、所有者への森林経営意向調査、民有林の間伐や再造林を支援する県補助事業へのかさ上げ補助などを行う。

◆震災対策について

**質問** 災害用備品の備蓄状況及び保管場所について伺う。

**答弁** 主食や飲料水、毛布、紙おむつなどの19品目については、県との共同備蓄品として備蓄目標数を確保している。これらの災害用備品は、三梨町の防災倉庫のほか、各総合支所、一部の指定避難所に保管している。

◆ふるさと納税の推進について

**質問** 全国的に納税額が増加する中、本市は伸び悩んでいる。返礼品の他自治体との差別化や魅力向上について伺う。

**答弁** 湯沢市の様々な特産品はどこにも負けない魅力があるので、納税額の確保のためにしっかりと対応していく。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。



かしわばら ひさし  
柏原 久寿 議員

◆公共施設再編計画について

**質問** 大規模改修や建て替えなどの判断基準について伺う。

**答弁** 湯沢市公共施設保全計画では、定期的に維持管理を行い、建物の長寿命化を図ることを基本としている。大規模改修では、建物の安全性や社会要求水準を確保することが困難な場合、ライフサイクルコストを含む費用等を参酌し、改修または建て替えの判断をしている。

◆緑風荘について

**質問** 緑風荘は、施工後41年経過した老朽化が著しい床面積503.98平米の施設であり、また、床面積と同程度のアスベストに汚染された危険な施設である。アスベストの処理について伺う。

**答弁** 調査において、アスベストは人体に大きな影響のない発じん性の低いレベル3という結果である。アスベストの処理については、今回の改修での処理に係る経費は3,200万円である。建て替えのため、取り壊しする場合も、それ相当の費用がかかる。

**質問** 中途半端な中古の物件を残すのか、新しく建て替え、今の時代に合った公共施設を必要と考えるか見解を伺う。

**答弁** 緑風荘については、場所を変えて新築したほうがよいという意見について、庁内でも検討したが、やはりあるものを最大限利用することを一番根拠とした。

**質問** 市の公園の在り方及び今後の整備計画について伺う。

**答弁** 公園は市民の憩い、交流、活動の場、災害発生時の避難場所などの防災機能も担っている。また、今後の整備計画については、令和6年度に小町の郷公園において、シャクヤクの植栽整備を予定している。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。



くつざわ まさひろ  
沓澤 正雄 議員

一般質問

◆指定管理者制度の運用について

**質問** 安定的な運営に欠かせない指定管理料について、指定管理者との協議の内容を伺う。

**答弁** 基準は施設を管理運営する全体の費用から利用料金等を引いた残りが大原則である。費用の算定に当たっては対象となるもの、ならないものをしっかりと説明した上で算定している。

**質問** 緑風荘の利用料についてほつと館との統一した料金設定には理解できるが、新たな条例では、朝から夕方まで利用した場合、これまでより利用者の負担が大きいのではないか。

**答弁** 施設を利用する方、しない方の負担を公平に求めることで条例の制定をしたが、あまりにも利用料が上がるのであれば、再検討を含めて時間をいただきたい。

◆地域公共交通について

**質問** 本市での日本版ライドシェアの実現可能性と新たな交通サービスの検討状況について伺う。

**答弁** この運用は、地域のタクシー事業者の運行管理の下で実

施される新たな仕組みであることから、タクシー事業者が委員として参画する湯沢市

地域公共交通活性化協議会で議論を深め、ライドシェアを含めた新たな交通手段の可能性について協議を進める。

◆教育について

**質問** 学校教育における国際交流事業の状況について伺う。

**答弁** これまでドイツのゾークブルク市、台湾の新竹県や新北市との交流事業を実施している。新型コロナウイルスの影響で一時止まっているゾークブルク市との交流再開については、現在どちら側から訪問するかなど検討中であり、今後前向きに取り組んでいく。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

かとう しょうし 加藤 昭嗣 議員

## 令和6年2月臨時会概要

2月1日に開催された臨時会では、一般会計補正予算について審議が行われ、原案どおり可決しました。

○提出議案：委員会審査（1件）

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第1号	令和5年度湯沢市一般会計補正予算（第10号）	予算決算	原案可決

### ◆補正予算の事業◆

▽物価高騰対応重点支援事業（福祉課） 1億9,215万円

物価高騰による負担増を踏まえ、住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり10万円を給付するとともに、低所得者の子育て世帯に対し、18歳以下の児童を対象として1人当たり5万円を追加給付する経費の追加

## 令和6年 第1回定例会 議決結果一覧表

※は賛否が分かれたもの

○提出議案 (54件) / 2月27日、3月22日上程 2月29日、3月22日議決

### ▼付託省略 (5件)

番 号	件 名	議決結果
議案第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第5号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第6号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同 意

### ▼総務財政常任委員会 審査 (4件)

番 号	件 名	議決結果
議案第7号	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第8号	湯沢市債権の管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第22号	湯沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第23号	財産の無償譲渡について (湯ノ原町内会館)	原案可決

※

### ▼教育民生常任委員会 審査 (12件)

番 号	件 名	議決結果
議案第9号	湯沢市学校教育環境適正化検討委員会条例の制定について	原案可決
議案第11号	湯沢市空家等対策協議会条例の一部改正について	原案可決
議案第12号	湯沢市学校給食費に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第13号	湯沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第14号	湯沢市介護保険条例の一部改正について	原案可決
議案第15号	湯沢市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第16号	湯沢市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第17号	湯沢市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第18号	湯沢市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第51号	湯沢市市税条例の一部改正について	原案可決
議案第52号	工事請負契約の締結について (緑風荘改修工事 (建築) )	原案可決
議案第53号	工事請負契約の締結について (緑風荘改修工事 (機械設備) )	原案可決

### ▼産業建設常任委員会 審査 (10件)

番 号	件 名	議決結果
議案第10号	湯沢市皆瀬温室等管理施設設置条例の廃止について	原案可決
議案第19号	湯沢市鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第20号	湯沢市上下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第21号	湯沢市水道事業等給水条例の一部改正について	原案可決
議案第24号	財産の取得について (成沢工業団地整備事業用地)	原案可決
議案第25号	財産の取得について (道の駅おがち「小町の郷」地域防災拠点整備事業用地)	原案可決
議案第26号	市道の廃止について	原案可決
議案第27号	市道の認定について	原案可決
議案第28号	権利の放棄について (水道料金)	原案可決
議案第54号	工事請負変更契約の締結について (市道横川・町後線常盤橋橋梁整備工事 (上部工) )	原案可決

## ▼予算決算常任委員会 審査（23件）

番 号	件 名	議決結果
議案第29号	令和5年度湯沢市一般会計補正予算（第11号）	原案可決
議案第30号	令和5年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第31号	令和5年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第32号	令和5年度湯沢市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第33号	令和5年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第34号	令和5年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第35号	令和5年度湯沢市湯沢財産区特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第36号	令和5年度湯沢市院内財産区特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第37号	令和5年度湯沢市秋ノ宮財産区特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第38号	令和5年度湯沢市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第39号	令和5年度湯沢市下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第40号	令和6年度湯沢市一般会計予算	原案可決
議案第41号	令和6年度湯沢市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第42号	令和6年度湯沢市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第43号	令和6年度湯沢市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第44号	令和6年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計予算	原案可決
議案第45号	令和6年度湯沢市皆瀬更生園特別会計予算	原案可決
議案第46号	令和6年度湯沢市湯沢財産区特別会計予算	原案可決
議案第47号	令和6年度湯沢市院内財産区特別会計予算	原案可決
議案第48号	令和6年度湯沢市秋ノ宮財産区特別会計予算	原案可決
議案第49号	令和6年度湯沢市水道事業会計予算	原案可決
議案第50号	令和6年度湯沢市下水道事業会計予算	原案可決
議案第55号	令和6年度湯沢市一般会計補正予算（第1号）	原案可決

## ○陳情（5件）

※は賛否が分かれたもの

## ▼総務財政常任委員会 審査（1件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第42号	公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情	不採択 ※

## ▼教育民生常任委員会 審査（4件）

番 号	件 名	議決結果
陳情第36号	学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、学級編成標準と基礎定数の改善による正規教員増を国に要請する陳情	採 択
陳情第37号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善について国に意見書提出を求める陳情	採 択
陳情第38号	国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増のため国に意見書提出を求める陳情	採 択
陳情第40号	秋田県に対して「子供の医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げること」を求める意見書提出の陳情書	採 択

## ○意見書案（4件）

番 号	件 名	議決結果
意見書案第1号	学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、学級編成標準と基礎定数の改善による正規教員増を求める意見書	原案可決
意見書案第2号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書	原案可決
意見書案第3号	国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し、すべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書	原案可決
意見書案第4号	子どもの医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げることを求める意見書	原案可決

## 議案に対して討論が行われました

### 議案第8号 湯沢市債権の管理に関する条例の制定について

本条例第11条では、市長は、前条で規定する債権を放棄したときは、規則で定めるところにより議会に報告しなければならぬと規定している。

通常本件の債権放棄は、法定により全件議決事項とされる。仮に「報告」としても、これまで通り全件を議事の対象とすべきだが、質疑、審査を通し、当局側から全件を報告するとの明言はなく、かつまた、議決事項にもかかわらず議会側への説明はなく、関連する規則の内容も示されていない。これは議会がチェック機能を果たせるかという点で疑問が残る。

よって、全件が対象と認められないままに、議会が議決事項とするところを市当局にこれを委ねることは、ブラックボックス化を助長しかねず不合理である。

このような懸念を残すことは、翻って本案の提出理由に照らし、公正な行政運営に資するものではないと判断するほかなく、反対する。



### 賛否一覧表

採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。

議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

会派名	湯 和 会 ・ 公 明							政 和 会					湯沢政策研究会					議決結果
	1	9	10	11	12	17	18	7	8	14	15	16	5	6	3	4	13	
議員名	兼子正寛	柏原久寿	高橋肇	佐藤愛子	高橋達	渡部正明	佐藤功平	寺田純二	小田嶋秋一	石川隆一	高橋克己	沓澤正雄	藤田健志	大山豪	宮原晃	佐藤勝	加藤昭嗣	
議案第8号	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	可決
陳情第42号	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	否決

※ 議案第8号 湯沢市債権の管理に関する条例の制定について

※ 陳情第42号 公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める陳情

### ◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

湯沢市議会議員政治倫理条例等に基づく議員関係私企業との請負契約等及び請負単価契約の状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

#### ◆ 関係私企業との請負契約など

- 請負契約等の状況（1件あたりの額が30万円を超えるもの）  
令和5年11月1日から令和6年1月31日までに締結したもの 該当なし
- 請負等単価契約の状況（契約期間終了後における支払総額が30万円を超えるもの）  
令和5年11月1日から令和6年1月31日までに締結したもの 該当なし

# 総括質疑

令和6年度当初予算に対する予算決算常任委員会の総括質疑が3月8日に行われました。

湯和会・公明2人、政和会1人、湯沢政策研究会1人の計4人が会派を代表して質疑を行い、令和6年度の各予算の内容についてたどしました。

ここでは、質疑の内容の一部を抜粋して掲載します。



「湯和会・公明」  
**兼子 正寛** 委員



## ■森林環境譲与税について

**質疑** 令和6年度から新たに森林環境税の徴収が始まるが、交付される森林環境譲与税を活用する事業については、例えば森林空間を使ったアスレチックやトレッキングの整備などに活用できると思うが、見解を伺う。

**答弁** 林業活性化支援事業をはじめ、地域産材活用促進事業や木質バイオマス導入促進事業などに活用する。今後は、森に親しむ事業にも大いに活用していく。

## ■観光情報発信事業について

**質疑** 台湾をターゲットにどのような情報発信を強化しPRを行っていくのか伺う。

**答弁** 旅行者に向けて、体験型旅行のプランやコンテンツの魅力

をPRする。

**質疑** インバウンドの誘客には、本市として明確な方向性と危機感を持って早急に環境整備を行っていく必要があると考えるが。

**答弁** 湯沢を台湾の方に知っていただきたい。インバウンドについては長い期間をかけて周知する取り組みを行っていきたい。

## ■スポーツイベント開催事業について

**質疑** 稲川野球場リニューアル事業について伺う。

**答弁** 元プロ野球選手の指導による野球教室を計画している。そのほかグラウンドゴルフやヨガなど、施設を多目的に使うイベントについても今後計画していく。



「湯和会・公明」  
**佐藤 功平** 委員



## ■湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

**質疑** 設計・施工一括契約に基づく実施設計のメリットとデメリットについて伺う。

**答弁** 基本設計業務や実施設計業務、建設業務などを包括的に契約することで、従来の分割発注方式に比べ、各業務への移行が円滑に進むことや事業費の縮減が見込まれるメリットがある。一方、契約段階で完成予想図等を示すことができなかったデメリットがある。

**質疑** 発注者側と施工者側とのチエック機能が果たせるのか。

**答弁** 発注者側である市と施工業者等で頻繁に協議を重ねることは当然のことであり、大規模な事業であるが、密に協議を進めていく。

総括質疑

■学校給食センター経費について

**質疑** 出産から子育てまでの切れ目のない子育て支援施策の一つとして、学校給食費の無償化に至った経緯を伺う。

**答弁** 現在の動向から、国による早急な無償化の制度化は困難と捉え、国の制度化を待たずに地域をあげて子供たちを育てていくとの思いを込めて、学校給食費の無償化を実施することにした。



「政和会」  
石川 隆一 委員

■地域公共交通活性化事業について

**質疑** 持続可能な地域公共交通の利用促進について、どのような市民サービスを目標しているのか伺う。

**答弁** 利便性向上の観点から待合交流ができる交通拠点や、その拠

点間を結ぶ交通ネットワークの整備を図る。また、運行状況の見える化など、効率的に利用できる環境を整備していく。

■ジオパーク推進総務費について

**質疑** 令和2年度の日本ジオパーク再認定審査の指摘事項をどのように改善したのか伺う。

**答弁** 緊急的課題として指摘を受けた、ジオサイトと地域エリア解釈の再整理については、計画的に巡回を行い、情報の再整備を行った。また、地熱のまち「ゆざわ」の周知方法については、市の玄関口である湯沢駅前など3か所にPR看板を設置した。「ジオスタ☆ゆざわ」への表示誘導や情報案内については、湯沢駅や道の駅おがちからのルート案内動画を配信している。そのほかの課題として、関係者とのパートナーシップの構築については、大学との連携協定やジオパーク認定商品の情報発信を行っている。今秋の日本ジオパーク再認定審査に向け、湯沢市ジオパーク推進協議会の体制強化を図り取り組んでいく。

■中学校統合事業について

**質疑** 山田地区におけるスクールバス乗車対象行政区の決定時期と保護者への説明について伺う。

**答弁** 通学検討部会での協議結果に基づき、両校で通学経路や危険箇所を確認を行っている。令和7年度の早い時期に乗車対象行政区を決定し、令和8年4月には支障なく運行できるようにしたい。保護者の皆様には学校を通じて説明するほか、必要に応じて、直接説明の機会を設けていきたい。



「湯沢政策研究会」  
藤田 健志 委員

■湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

**質疑** 湯沢生涯学習センター等跡地の活用に関して、どのように整備する予定か伺う。

**答弁** 急傾斜地があり、居住を伴

う施設建築ができないため、多目的な広場を整備しにぎわい創出を図りたい。

**質疑** 整備する広場で犬つこまつりを実施できないか伺う。

**答弁** 会場として問題が無いかなど実行委員会と議論を重ね決定することになる。その他でも、いろいろなイベントの開催に活用していただきたい。

**質疑** 駅周辺の回遊性向上を目的とする商店街と市関係部署との会議が必要と考えるが見解を伺う。

**答弁** 既存の情報交換等を行う場で中心市街地の在り方について意見交換等を実施したい。

■移住・定住促進事業について

**質疑** 空き店舗対策支援事業などを活用し、移住に絡めた起業を促進するべきと考えるが見解を伺う。

**答弁** 起業を希望する移住者に対しては、最大400万円の県補助制度や空き店舗の情報提供等、関係各課で連携し対応したい。

**令和5年度**

**一般会計 9億1,089万2千円の減額**  
 (補正後の予算総額は、312億2,311万7千円になります)

**特別会計 1億9,632万7千円の増額**  
 (補正後の予算総額は、117億4,404万円になります)

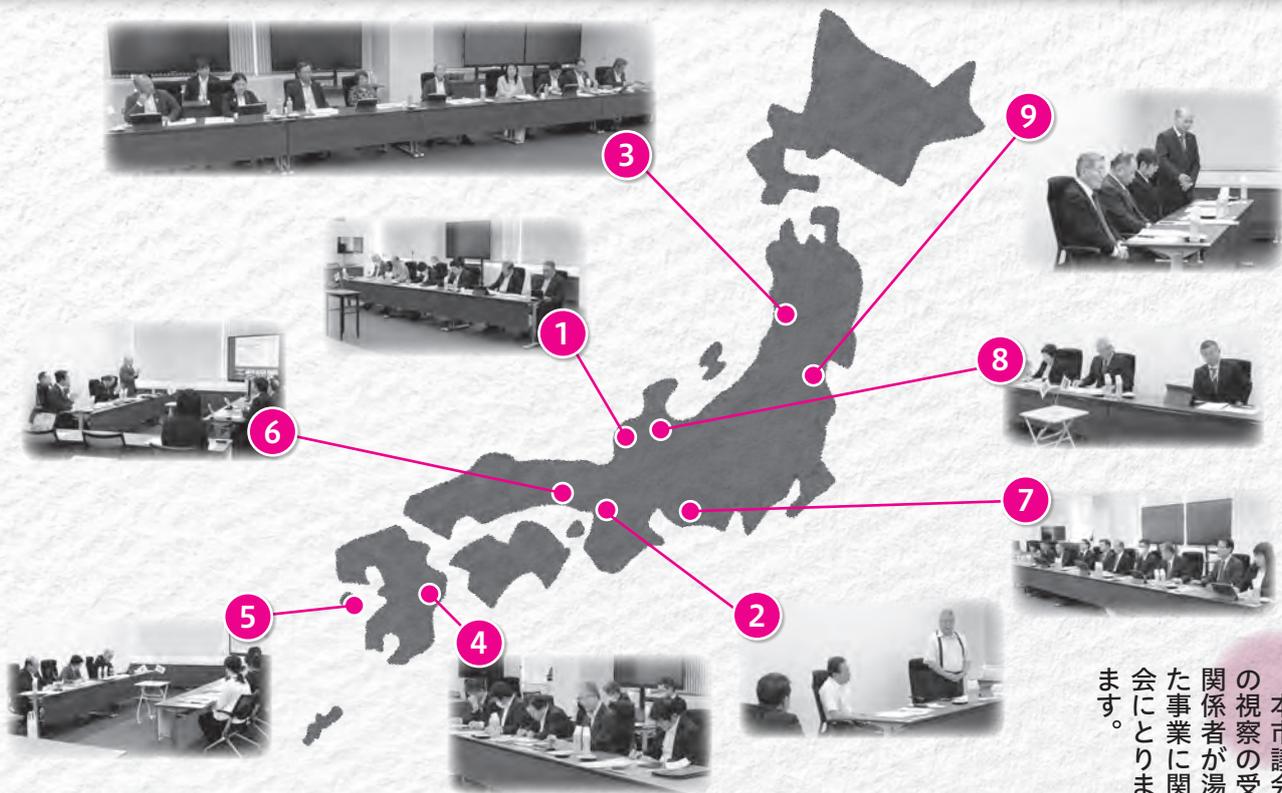
◆ **補正予算の主な事業** ◆

《各会計補正予算》

会計名		今回補正予算額
一般会計		△9億1,089万2千円
特別会計	国民健康保険	1億5,536万8千円
	後期高齢者医療	△1,141万5千円
	介護保険	6,182万円
	養護老人ホーム 愛宕荘	△574万8千円
	皆瀬更生園	△807万8千円
	湯沢財産区	148万5千円
	院内財産区	148万7千円
	秋ノ宮財産区	140万8千円
水道事業会計	収益的収入	△4,791万3千円
	収益的支出	△4,585万円
	資本的収入	△7,507万4千円
	資本的支出	△6,716万5千円
下水道事業会計	収益的収入	4,477万1千円
	収益的支出	5,627万3千円
	資本的収入	△1,861万9千円
	資本的支出	△2,822万7千円

- ▽福祉医療給付費  
 (市民課) 1,575万円  
 実績見込みに伴う所要経費の追加及び減額
- ▽児童手当給付費  
 (子ども未来課) △2,693万5千円  
 実績見込みに伴う所要経費の減額
- ▽子ども・子育て支援事業(こども誰でも通園制度試行的事業)(令和6年度への繰越明許費)  
 (子ども未来課) 290万5千円  
 国が令和8年度に創設する予定の「こども誰でも通園制度」の試行的事業を実施する法人に対し、当該事業の運営費の一部を補助する経費の追加
- ▽地籍調査事業(令和6年度への繰越明許費)  
 (財政課) 6,864万5千円  
 国の令和5年度補正予算に対応した地籍調査業務経費の追加、及び実績見込みに伴う所要経費の追加
- ▽県営ほ場整備事業推進費(令和6年度への繰越明許費)  
 (農林課) 2,860万円  
 農作物の生産性向上による効率的かつ安定的な農業経営の確立と将来の農業生産を担う経営体を育成するため、ほ場の大区画化や排水対策等整備費の一部を負担する経費の追加
- ▽地域総合整備資金貸付事業(令和6年度への繰越明許費)  
 (商工課) 2,200万円  
 一般財団法人地域総合整備財団の協力を得て、地域振興に資する事業を実施する民間事業者(伊藤漬物本舗)に、当該事業に要する経費の一部を無利子で貸し付ける制度に伴う所要経費の追加

## 行政視察の受け入れを行いました。(令和5年度実績)



本市議会では、全国の議会関係者の皆さまからの視察の受け入れをしており、昨年度は9つの議会関係者が湯沢市にお越しになりました。視察された事業に関する説明後には、質疑等があり本市議会にとりましても貴重な情報交換の場になっています。

No	日時	議会名	内容
①	5月17日	石川県加賀市議会	地球温暖化対策実行計画（事務事業編）について 地熱開発について
②	7月19日	大阪府貝塚市議会	子どもと家庭の自立応援訪問事業産前産後家事ヘルパー事業
③	10月10日	秋田県由利本荘市議会	議会基本条例の具体化について
④	10月11日	大分県豊後大野市議会	議会運営全般について 政務活動費の完全後払いについて 一般質問の分割質問方式について 議改革推進研修会の取組について
⑤	10月19日	熊本県天草市議会	未来投資型人材育成事業その他若い世代の定住促進の取組について
⑥	10月19日	兵庫県丹波篠山市議会	議会改革の取組について
⑦	10月31日	愛知県安城市議会	オンライン会議（委員会）について
⑧	11月17日	富山県砺波市議会	日本三大うどん「稲庭うどんの歴史とブランド力」について
⑨	11月20日	宮城県角田市	合併時のまちづくり計画と現状について

### ◆ 議員特別研修の実施状況 ◆

湯沢市議会では、市政全般の課題や市民の意見、要望などを的確に把握し、自己の能力を高めようとする議員の資質向上と豊かなまちづくりに寄与することを目的に『湯沢市議会議員特別研修実施要領』を定め、議員を研修に派遣しています。議員自ら、スケジュールを組み立て、研修内容を選択し、取り組んでいます。12月～3月までの実施状況は、下記のとおりです。

月日	議員名	研修内容	研修先（主催者、会場）	派遣経費
令和6年 1月11日 ～12日	兼子 正寛	公共施設特別研修 ・公会計改革と公共施設との緊密な関係 ・公共施設をみれば、財政問題がわかる	地方議員研究会 リファレンス国際ビル貸会議 （千代田区）	受講料 30,000円 旅費 48,620円
1月27日 ～28日	石川 隆一	人口減少対策 特別研修in東京 ・人口減少に勝ち抜く戦略 ・人口減少と共存する方策	地方議員研究会 リファレンス国際ビル貸会議 （千代田区）	受講料 30,000円 旅費 44,220円
3月26日 ～27日	加藤 昭嗣	withコロナ時代の地域公共交通特別講座in東京 ・高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり ・地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	地方議員研究会 リファレンス国際ビル貸会議 （千代田区）	受講料 30,000円 旅費 44,880円

## ご質問

行政視察報告を拝見しました。どの施設もこれからの市政に活かされること期待しています。

一つ質問です。複合施設についてですが、なぜ愛知県江南市が選ばれたのでしょうか？人口は9万。社会環境も湯沢とは全く異なる地域かなと思うのですが…。同規模の市町村で成果を上げているところもあると思うのですが、まだ出来立ての施設を視察しての成果はこれからの湯沢市の複合施設建設にどのように活かされていくのか知りたいです。

## ご回答

「なぜ愛知県江南市が選ばれたのか？」は、進行中の湯沢駅周辺複合施設整備事業と同一のコンサルタント会社に委託された事例であり選定しました。

「湯沢市の複合施設建設にどのように活かされるのか？」は、施設整備の手法、スキームの実例調査を兼ね整備段階でどのような議論がなされたのか等を調査し、今後の建設にあたり当局の対応について精査を行うため、また、市民の皆様にご喜ばれる施設となるようにどのような段階を経て建設・オープンとなったか確認する為に調査を実施しました。

人口規模や社会環境についてのご指摘もありましたが、整備を進める本市の事業内容「生涯学習、図書館機能、隣接民間施設整備、立地条件類似（駅前）」等に合致していることや視察先がオープン間もない施設であるからこそ視察先として選定したものです。

**前**号の令和6年2月号の議会だよりから、本紙の最終ページへ議会に対してのご意見・ご質問等をお寄せいただくための記事を記載しております。

早速、ご質問を頂戴しましたのでご紹介いたします。今後も、市民の皆さまからの幅広いご意見等をお聴きし、開かれた議会を目指してまいりますのでよろしくお願いたします。

なお、個別の回答のお約束はできませんが、皆さまからいただいたご意見等は、必ず湯沢市議会内で拝見し、その内容により、議会運営の参考とさせていただくとともに、場合により個人情報に配慮した上で市議会ホームページ等において広くご紹介させていただきます場合があります。

## Topics

### 姉妹都市交流提携 60周年記念訪問団 釧路市議会が湯沢市を訪問されました

2月9日から11日まで、湯沢市と姉妹都市提携を結んでいる北海道釧路市から、提携60周年を記念し釧路市議会から畑中議長をはじめとする姉妹都市等交流促進議員連盟の訪問団5人が来湯

されました。

10日には、めずらしく雪の少ない中での開催となった犬っこまつり会場や、雄勝郡会議事堂記念館など市内を視察されました。



犬っこまつり会場



雄勝郡会議事堂記念館

～議員と語り合おう～

# 出張!! なんでも意見交換会 を開催します



## 目的

各種団体やグループなどを対象に、活動内容に沿ったテーマで議員と意見交換を行い、課題の共有や相互理解を深めるとともに、ご意見や要望などを議会活動に反映させ、政策提言などに生かします。

## 対象者

市内に所在する5名以上の市民等（市内に居住、滞在または通勤、通学する方）により構成され、5名以上で参加できる団体。

## 開催日時及び場所

申込書に記載された希望日時及び場所について、申込団体と調整のうえ決定します。なお、開催時間は原則として1時間30分以内とさせていただきます。

## 申込方法及び問い合わせ先

開催を申し込もうとする団体は、裏面の「出張!! なんでも意見交換会」開催申込書に必要事項をご記入のうえ、開催希望日の3週間前までにお申し込みください。

【申込及び問い合わせ先】湯沢市議会事務局（申し込みは郵送、FAX、Eメール、持参のいずれか）

【住所】〒012-8501 湯沢市佐竹町1番1号

【TEL】0183-73-2168 【FAX】0183-72-3780

【Eメール】gikai@city.yuzawa.lg.jp

申込書のダウンロードはこちら▶



## 出席議員

「出張!! なんでも意見交換会」に出席する議員は、申込書に記載されたテーマに関係する常任委員会、議会運営委員会に所属する議員です。

## 注意事項

- ①報道機関に対して、あらかじめテーマなどの情報提供と当日の撮影を許可する場合がありますので、ご了承のうえお申し込みください。
- ②意見交換会の様子などを写真撮影し、市議会だよりなどに掲載する場合があります。
- ③テーマの内容や開催時期によってはお受けできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



高橋議長



いろんなご意見  
お聴かせください!

開催団体  
募集しています!



藤田広報広聴  
委員長



皆さまのもとへ伺います!

## 議会のうごき

## 1月・2月・3月

- 1月5日 1月期月イチ●オンラインミーティング、令和6年湯沢市消防出初式
- 1月7日 令和6年高松地区新春座談会
- 1月10日 県南地域市議会議員研修会
- 1月11日 議員特別研修(兼子正寛議員／12日、東京都)
- 1月16日 令和5年度第2回秋田県市議会議事務局長会議
- 1月17日 広報広聴委員会
- 1月19日 ゆざわ小町商工会令和5年度会員大会・新春祝賀会、四商店街・日専連合同新年祝賀会
- 1月25日 全員協議会、議会運営委員会、議会改革研修会、会派合同説明会(第3期湯沢市空家等対策計画の策定に係る説明会)
- 1月26日 一般社団法人湯沢市観光物産協会令和5年度新年会、秋田県漆器工業協同組合新年祝賀会
- 1月27日 議員特別研修(石川隆一議員／～28日、東京都)
- 1月29日 令和5年度湯沢市スポーツ協会スポーツ賞授与式並びに受賞祝賀会
- 1月31日 秋田県南地域市議会議長懇談会
- 2月1日 2月臨時会、予算決算常任委員会全体会、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会
- 2月2日 2月期月イチ●オンラインミーティング
- 2月3日 首都圏ふるさと湯沢会総会及び懇親会
- 2月5日 令和5年度第2回秋田県市議会議長会定例会
- 2月9日 釧路市姉妹都市交流提携60周年記念訪問団来湯(～11日)
- 2月13日 全員協議会、議会改革推進会議政策検討会
- 2月19日 議会運営委員会、湯沢市誘致企業等懇談会
- 2月20日 広報広聴委員会
- 2月22日 「台湾ランタンフェスティバル」視察及び関係者訪問(～25日)
- 2月27日 第1回定例会 本会議(開会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会、議会改革推進会議政策検討会
- 2月29日 本会議(質疑・付託等)、広報広聴委員会
- 3月1日 3月期月イチ●オンラインミーティング
- 3月4日 本会議(代表質問)
- 3月5日 本会議(一般質問)
- 3月6日 本会議(一般質問)
- 3月8日 予算決算常任委員会全体会(総括質疑)
- 3月11日 予算決算常任委員会(各分科会)
- 3月12日 総務財政・教育民生・産業建設常任委員会、教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 3月13日 湯沢雄勝広域市町村圏組合議会全員協議会・定例会
- 3月15日 予算決算常任委員会全体会、全員協議会
- 3月19日 議会運営委員会
- 3月22日 本会議(討論、採決)
- 3月26日 秋田県南地域市議会議長会懇談会

## ■ご意見等をお寄せください。

●湯沢市議会に対してのご意見・ご質問などのようなことでも結構です。寄せられた内容に関しては、議会活動の参考とさせていただくほか、市議会だよりやその他の媒体で紹介させていただく場合があります。

### 提出方法

郵 送：〒012-8501  
湯沢市議会事務局 宛(住所不要)  
FAX：0183-73-2168  
メール：gikai@city.yuzawa.lg.jp



※ 右のQRコードから入力フォームでも提出できます。

## 6月定例会の日程(予定)

5月31日	本会議	開会(議案上程、提案理由説明)
6月4日	本会議	(議案質疑・付託、請願・陳情付託)
6月6日	本会議	一般質問
6月7日	本会議	一般質問
6月10日		(一般質問 予備日)
6月13日		常任委員会・分科会
6月14日		(常任委員会 予備日)
6月18日		予算決算常任委員会(全体会)
6月21日	本会議	(採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の提出締切は5月23日(木)午後5時

## 議長交際費(1月・2月・3月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	
寸志		0	
会費	湯沢商工会議所新年祝賀会 会費 ほか	16	124,000
弔慰	旧湯沢市教育長死去 弔慰金 ほか	3	40,000
見舞		0	
賛助	第54回川連漆器総合展示会湯沢市議会議長賞副賞代 ほか	3	17,112
接遇	台北市板橋区訪問時土産代	3	16,720
印刷	議長名刺代	1	7,700
合計		26	205,532

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。



ユーチューブ  
チャンネル

### ■議会傍聴について

●本会議や各委員会は、当日受付でどなたでも傍聴できます。開催日に、市役所本庁舎4階議会事務局までお越しください。



傍聴の仕方

### ■議会中継について

●本会議の様子は、配信(ライブ・録画)をしています。ご覧ください。



ライブ・録画

委員 高橋 達子  
委員 佐藤 愛子  
委員 寺田 純二  
委員 宮原 晃一  
副委員長 小田嶋 秋  
委員長 藤田 健志

### 広報広聴委員会

人の流れが大きく変化するのは、避けられないが、今までのにぎわいを低下させないよう、市当局や関係団体との協議がこれまで以上に重要です。

(藤田 健志記)



いよいよ本年度から、湯沢駅周辺複合施設等整備事業の進捗が本格化していきます。設計・建設費、約41億円、指定管理料(約20年分)約38億円という本当に高額な資金を投じての大プロジェクトであります。これに伴い湯沢生涯学習センター、青少年ホーム、旧商工会議所会館の解体が計画されています。跡地利用は今後議論が深められるが、商店街をはじめとする周辺との回遊性は、最も大きな課題です。